

2020年11月13日

バーチャルで開催される米国眼科学会年次総会（AAO 2020 Virtual）において
オミデネパグ イソプロピルおよび microshunt に関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、2020年11月13日から15日にバーチャル形式で開催される米国眼科学会年次総会（AAO 2020 Virtual）において、EP2 受容体作動薬オミデネパグ イソプロピル、および緑内障手術用デバイス microshunt に関して複数の発表が行われますことのお知らせします。

オミデネパグ イソプロピルは、緑内障・高眼圧治療剤「エイベリス点眼液 0.002%」として2018年に日本で発売しています。アジアでも韓国をはじめとする複数の国で承認を得ており、米国でも開発を進めています（開発コード：DE-117、STN10117）。本学会では、日本での特定使用成績調査の中間集計結果（演題番号 PA020）の発表が予定されています。このほか、「PRESERFLO MicroShunt」として欧州で発売しており、米国でも開発を進めている緑内障手術用デバイス microshunt のフェーズ 2/3 試験 INN-005 のデータなども発表されます（開発コード：DE-128、STN20001）。

オミデネパグ イソプロピルおよび microshunt に関する主要演題

演題番号	発表演題
PA020 / Paper	Safety and Efficacy of Omidenepag Isopropyl, an EP2 Agonist, in Multicenter Observational Study in Japan: Interim Results
PO178 / ePoster	Randomized Phase 2 Trial Assessing the Safety and Efficacy of Omidenepag Isopropyl 0.002% Once and Twice Daily
PD01V PO189 / ePoster	One-Year Safety and Effectiveness of Microshunt vs. Trabeculectomy in Sites in the USA and Europe in a Randomized Study ポスターディスカッション：2020年11月14日 1:00PM - 1:30PM PST
PO193 / ePoster	Safety Outcomes of Microshunt Implantation vs. Trabeculectomy in Patients With POAG

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: ir@santen.com